

男女平等EXPO高岡開催事業【高岡市】

個別事業費	464 千円
交付金額	232 千円

地域の実情と課題

男女平等・共同参画推進の啓発活動及び男性の家事・育児・介護の参加促進を図るための継続した活動が必要である。しかし、意識啓発活動において、その効果が見えにくい、表しづらいという課題がある。

目的・目標

【実績】EXPO参加人数60人／定員100人 【目標】合計定員の70%以上
 粋メン参加者数99人／定員136人 (実績割合: 67.3%)
概ね目標値に近い参加者数となった。男女平等EXPO高岡については、被災地としての経験から市民の男女共同参画の視点での地域防災に対する関心が高かったためと思われる。粋メンプロジェクトについては、男性の家事・育児・介護の参加促進を啓発しながらも、家族・地域みんなで子育て・介護に関わる重要性に重きを置いたことへの評価がアンケート結果の満足度からも見られ、効果があったと考えられる。

事業の特徴

男女共同参画の視点での地域防災やワーク・ライフ・バランスの推進等をテーマとしたイベントを実施した。また、男性の家事・育児参加のきっかけとなる講座を4回開催した。

- ・男女平等EXPO高岡2024
講演会(テーマ: 男女共同参画の視点での地域防災)
高岡市の災害対応取組事例紹介
防災に取組む市民団体のブース設置
ワーク・ライフ・バランス推進事業所の取組事例発表
男女共同参画推進に関するパネル展示
- ・粋メンプロジェクト
男性の家事・育児参加促進講座を4回開催

連携団体

「男女平等EXPO高岡実行委員会」
高岡市連合自治会、市各種委員会・協議会、高岡商工会議所、NPO、男女共同参画市民団体等
事業内容については男女平等EXPO高岡実行委員会にて協議した。
事業実施時には、実行委員会及び構成団体と情報共有を行い、周知及び参加促進を図った。

事業の効果

男女平等EXPO高岡については、被災地としての経験から市民の男女共同参画の視点での地域防災に対する関心が高く、避難所運営でのジェンダーや多様性の視点などを取り入れる重要性を学び、自分の地区での防災対策の参考になったという感想が見られた。粋メンプロジェクトについては、男性の家事・育児・介護の参加促進を啓発しながらも、家族・地域みんなで子育て・介護に関わる重要性に重きを置いたことへの評価がアンケート結果の満足度からも見られ、効果があったと考えられる。

今後の課題

今後は、意識醸成の向上について、アンケート等の内容を検討し、適宜修正していく必要がある。

事業の概要

(1) 男女平等EXPO2024

「男女共同参画による災害に強い地域づくり」と題し、災害時の対応にジェンダーや多様性の視点を入れることの重要性を学ぶ講演会を開催。高岡市の災害対応取組事例や男女平等推進センター活動登録団体の防災に関する取り組みを紹介した。また、高岡市ワーク・ライフ・バランス推進事業所に新たに認定された事業所の取組事例を発表した。



(2) 絆メンプロジェクト(4回開催)

- ①「協力と共感で分かち合う豊かな子育て」と題し、みんなで育児に関わることの重要性を学び、親も子も共に豊かな心を育む子育てについて考える講座を開催。
- ②「パパと一緒に防火・救命講座」と題し父子でいざというとき命を守る技術等を学ぶ。
- ③「パパ(おじいちゃん)とワンプレートカレーランチを作ろう」と題し、父子(祖父と孫)で参加する教室を開催。
- ④「みんなで支え合う介護講座」と題し、介護は他人事ではなく、誰にでも起こりうるものであり、一人で抱え込まず、家族や地域で支え合うことの重要性を学ぶ講座を開催。

